



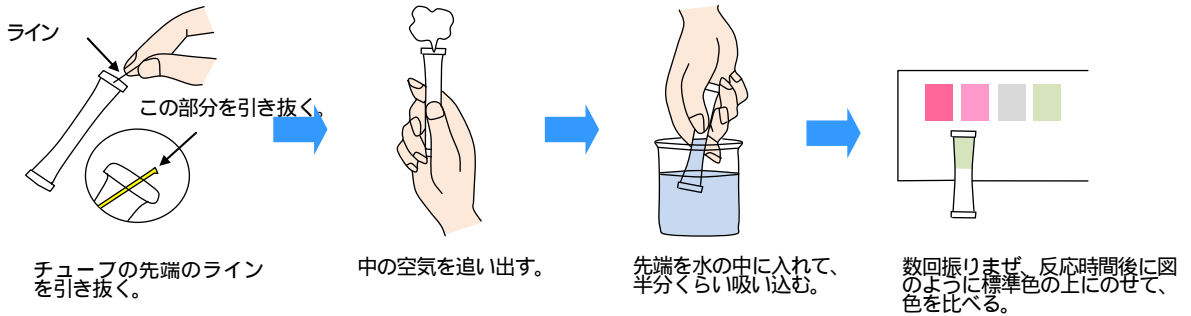
1

水路や田んぼから水を採取する。



2

採取した水を調査セットで調査開始。
調査方法は以下のとおりでとても簡単。



調査セットは理化学機器や理科教材の販売店より購入できる。もしくは、インターネットショッピングが便利。

調査項目

化学的酸素要求量 (COD)

生活排水や工業排水など、よごれた水が入ると高くなる値。



その他

亜硝酸態窒素、硝酸態窒素 など

アンモニウム態窒素 ($\text{NH}_4^+\text{-N}$)

生活排水や下水 (し尿) など、きたない水が入ると高くなる値。



りん酸態りん ($\text{PO}_4^{3-}\text{-P}$)

田んぼや畑に使用した肥料や家庭洗剤などが入ると高くなる値。



調査時の注意点

かならず大人と一緒に調査すること。
田んぼに立ち入るときは、農家の方にことわること。
調査セットの注意書きをよく読んで、注意項目を守ること。

水をしらべよう



農村部の豊かな「水」

農村部には、豊富な水が存在する。その水源は、河川、ダム、ため池などさまざまであり、水路を通じて地区内に供給される。

農村部に供給された水は、そこに暮らす人びとにたくさんのめぐみをもたらしている。また、水の張られた水田は、気温の暑さを和らげ、多様な生きものの住みかにもなる。また、地下に水がしみ込むため地下水が豊かになり、なによりも美しいふるさと風景を形成している。

「水」をしらべて自由研究

地区内に供給された水は、農作物や人々の生活を潤し、地区外へ流れていく。その過程において、水の性質（汚れ）は徐々に変化していく。

今回紹介するのは、水質調査。専用の調査セットを使用すれば、水の性質を簡単に分析することができるため、夏休みの自由研究の課題にしてみてもどうだろうか。上流から下流まで水の流れを追跡し、水質の変化を調査したり、さらにそこに住む生きものの違いや汚れの原因を追究すれば、より高度な「研究」となる。

